

令和5年度愛知県立猿投農林高等学校推薦選抜実施要項

1 出願資格

本校の当該学科の推薦選抜に出願することのできる者は、次の(1)から(3)までの全ての条件及び「2 推薦基準」を満たし、中学校長（義務教育学校及び中等教育学校の校長を含む。以下同じ。）の推薦を得た者とする。

- (1) 令和5年3月に中学校若しくは義務教育学校を卒業する見込みの者、又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者
- (2) 本校の当該学科を志望する動機・理由が明白・適切で、当該学科に対する適性及び興味・関心を有すること。
- (3) 人物及び学習成績が優れていること。

2 推薦基準

[農業科・林産工芸科・環境デザイン科・生活科学科]

- (1) 「㊦ 人物が優れており、運動、文化、芸術、奉仕活動等の諸活動（特別活動及び総合的な学習の時間における活動を含む。）のいずれかにおいて優れた能力・適性及び実績等を有する者」として、本校の当該学科の教育課程を履修する学力を有するとともに、次の事項のいずれかに該当すること。
 - ア 運動の面で、西三河大会及びそれに準ずる大会への出場、又は出場を目指して努力した結果、それと同等の成果が認められること。若しくは新体力テストの総合評価がAであること、又は当該基準を満たす記録を有すること。また個人の段級のある種目については、1級以上の段級の資格を有すること、又は資格取得を目指して努力した結果、同等の成果が認められること。
 - イ 文化・芸術の面で、郡市以上の大会で入賞、又は自身の特技の更なる向上を目指して努力した結果、それと同等の成果が認められること。また個人の段級のある種目については、書道5段、珠算3級、英語検定3級以上等に相当する資格を有すること、又は資格取得を目指して努力した結果、同等の成果が認められること。
 - ウ 奉仕活動の実績を有し、関係諸機関から表彰を受けた者。
 - エ 上記以外に学級・生徒会活動・総合的な学習の時間等において、顕著な功績があり、出身中学校長が適当と認めた者。
- (2) 「㊧ 人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」として、本校の当該学科の教育課程を履修する学力を有するとともに、保護者又は志願者が「令和5年度愛知県公立高等学校入学者選抜実施要項」に示す『『恵まれない環境』に該当する事由及び証する書類』の事由のいずれかに該当すること。
- (3) 「㊨ 人物が優れており、『調査書』の『学習の記録』が優秀で、学習活動において他の模範となる者」として、次の事項に該当すること。
 - ア 将来に向けて明確な進路希望をもち、勉学への強い関心と意欲があること。
 - イ 学習内容の基礎・基本を身に付けていて、探究心が旺盛で、資格取得や地域における活動などに積極的に取り組む意欲があること。
- (4) 「㊩ 将来、農業に関する職業に就く、又はその後継者となる意思を有する者」であり、本校の当該学科の教育課程を履修する学力を有すること。

なお、全ての学科において「農業経営状況調査書」に経営基盤及び進路目標等を明記し提出すること。
- (5) 本校の推薦選抜において特に重視すること
人物が優れており、自らの進路希望の実現に向けてねばり強く取り組む意欲があること。

3 合格者数

推薦選抜の合格者は、本校当該学科の募集人員の30%程度から45%程度とする。

なお、「人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範

となる者」の募集については、当該学科の募集人員のおおむね5%とし、上記に含む。

4 出願の手続き

出願に当たっては、「推薦選抜入学願書」、「調査書」、「推薦書」等の必要書類を、次の期日に本校に提出する。

令和5年2月1日（水）及び同年2月2日（木）

受付は、2月1日（水）は9時から16時まで、2月2日（木）は9時から15時までとする。（郵送による場合も、提出締切日時までに必着のこと。）

5 面接の実施期日

令和5年2月6日（月）

なお、集団面接で行う。

6 合格者の発表日時及び方法

令和5年2月8日（水） 14時

ウェブページ及び掲示により合格者を発表し、中学校長を通じて本人に通知する。